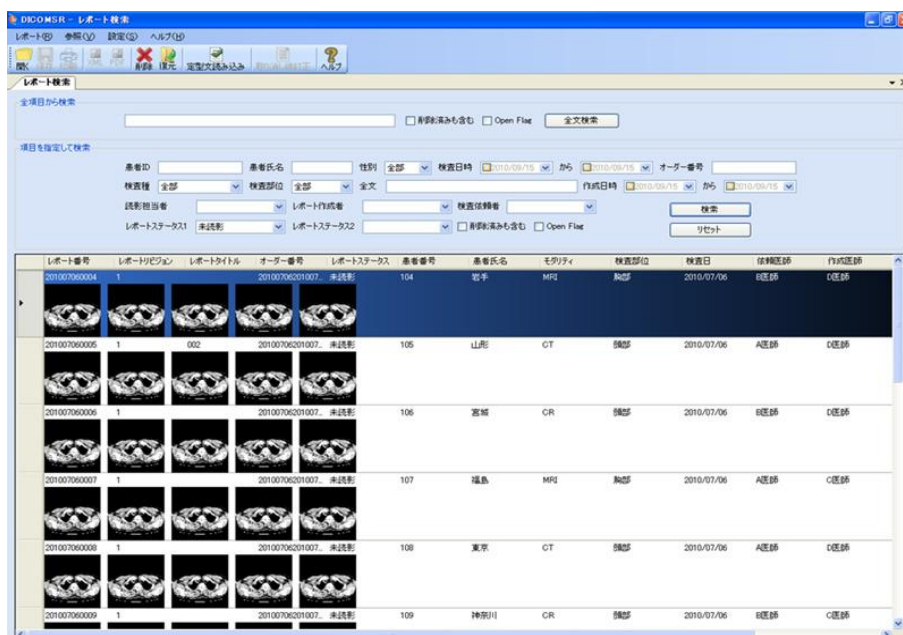


BS – ReportSystem



今回ご紹介するレポートシステムは、コンピュータ技術、マルチメディア技術と医用画像処理技術を組み合わせ、快適なレポート管理環境を構築いたします。レポート専用サーバを用意し、スタンドアロンとしてはもちろん、院内の各種ネットワークと接続することにより、より使いやすいレポートシステムの構築が可能になります。また Dicom に準拠した画像をはじめ、各種画像の取り扱いが可能になりますので、用途はますます広がってまいります。

特徴：

- ✚ 病院内の様々なシステムと連携が可能
- ✚ レポートサーバの設置による履歴管理
- ✚ 各種画像フォーマットに対応
- ✚ X 線画像だけでなく超音波画像や内視鏡画像に対応
- ✚ 各種のカラーコーディングを搭載
- ✚ オリジナルレポート作成エンジンとフリーテンプレート機能を搭載
- ✚ 臨床ワークフローに基づいて設計され、豊富且つ多様な検索機能を搭載
- ✚ レポート作成者、使用者、閲覧者など権限管理を行うことが可能
- ✚ DICOM3.0 に準拠
- ✚ データを一元管理し、統計と分析に活用することが可能

機能

■ レポート検索

全文検索と条件検索二つのレポート検索機能を搭載しています。任意のキーワードを入力すると、キーワードが含まれる全てのレポートを検索することが可能になります。異なる条件の組み合わせを入力して、レポート検索の精度を上げることが可能です。

■ レポート作成

病院様の院内システムと連携することにより、患者様の基本情報を作成レポートに取り込むことが可能です。またレポート作成画面はレイアウトの変更が可能で、更には変更したものをテンプレートとして保存することも可能です。

■ 定型文登録

定型文機能を搭載しており、病名や症状、標準的な対処方法などを定型文として登録しておけば、大幅に入力作業を効率化することが可能です。

■ 画像データの反映

病院内の画像サーバと連携することにより、画像を簡単に取り込んで、レポートに表示することが可能です。またDICOM3.0に対応しており、様々な画像フォーマットへの対応が可能です。

■ ユーザ管理

ユーザ管理モードにより、各階層の使用者に権限を付与することが可能です。

■ 文書保存

レポート専用のサーバを設置します。これにより、レポートは全てレポートサーバに保存することができます。またこれにより詳細な履歴管理を行うことが可能です。